



今泉地区 コミュニティだより

地域の広報紙

第27号
2020年3月16日
発行/今泉地区
コミュニティ協議会
編集/総務委員会
印刷/下野印刷株

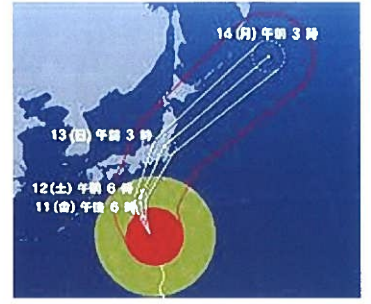


防災訓練

12月7日(土)、今泉地区防災訓練が行われました。今泉小校庭に、煙道体験、起震車体験、初期消火訓練、応急処置訓練、炊き出し訓練などのコーナーが設けられました。宇都宮東消防署の救出訓練、消防団第7分団の放水訓練の見学もあり、充実した内容でした。

地区防災訓練は、毎年12月に今泉小学校と合同で行われます。子ども、保護者、地域の人たちが一堂に会して、『もしものとき』について考える一日となることを願って実施されています。





覚えていますか？ 台風19号の夜

ヒヤリから学ぼう

令和元年10月12日夜から13日未明にかけて、猛烈な台風19号が東日本を襲いました。あれから5か月。生々しい記憶は薄れつつあります。そんな今だからこそ、あのとき何が起っていたのかを振り返り、改めて防災について考えてみませんか？

身近に感じた危険

昨年10月12日のことを思い出してください。

夜が深まるにしたがつて強まる雨音と次々と流れる警戒警報。「大丈夫だと思いつながら、気が気ではなかった」「避難所に行けばいいのか、自宅の2階に上がった方がいいのかと迷っていた」などと振り返る住民もいます。

幸い今泉地区に被害はありませんでしたが、大通り4丁目で田川が氾濫したほか、『奈坪川が氾濫危険水位に達したとみられる』との速報も流れました。

氾濫を免れた奈坪川

東図書館の横を南に下り、宇都宮白楊高校の西で道路下の暗渠へと入るのが奈坪川です。「以前、奈坪川は暗渠の手前でごみが詰まり、大雨のたびに水が溢れて横の道が川のようになっていました。市に通報してごみを取り除いてもらい、その場をし

のぐとということの繰り返し返してした」と今泉東自治会の黒崎敬会長。「台風19号の時、奈坪川の水位は地区内では7割ぐらいまでしか上がつていなかったでしょう。昨年完成した改修工事が功を奏したといえると思います」とのお話でした(写真参照)。

今泉地区の河川事情

今泉地区には奈坪川、石川などが、近くには田川、御用川が流れています。

地区コミュニティ協議会防災委員会の内田和己委員長によれば、昭和20年代、40年代にはそれらの川が氾濫して、東宿郷や錦地区で深刻な被害が出たこともあったそうです。その後、大規模な区画整理と治水工事が行われてきました。

内田委員長は、「今泉地区は南に傾斜しており、川が越水したとしても水が留まりにくい地形です。工事も完了した今、私見ながら被害はまず心配ないと思います」とした上で、「避難についての判断は災害の規模や個人の事情により異なりますが、避難所に行く途中の危険もあります。一つの基準として、自宅の建物に異常がなく、電気、水道が来て

奈坪川 ビフォー▶アフター

宇都宮白楊高校西側



2015年7月



大量のごみと川の容量不足が指摘されていた。

現在の同じ場所。改修工事で容量が増えた。ごみを全自動で取り除く装置も設置されている。

時系列（宇都宮市発表）

【10月12日】

8:00 市内に避難所 18 か所を開設

12:00 災害対策本部設置



13:30 警戒レベル3 「避難準備・高齢者等避難開始」発令
(姿川・田川・奈坪川流域)

18:50 氾濫警戒情報 田川東橋 (避難判断水位)

19:15 警戒レベル4 「避難勧告」発令 (姿川・田川流域)

19:40 氾濫危険情報 田川東橋 (氾濫危険水位)

20:00 警戒レベル4 「避難勧告」発令 (市内全域)

20:20 警戒レベル4 「避難指示(緊急)」発令 (姿川・田川流域)

22:30 田川で氾濫発生情報発表

【10月13日】

2:20 特別警戒警報解除

5:30 すべての避難情報解除

5:59 大雨警報解除

※市の公式HPより抜粋(11月8日更新)

被害 (姿川・田川流域)

床上浸水…607件

床下浸水…331件

河川溢水…22か所

大通り4丁目 (田川)

淀橋下流左岸(姿川)ほか

今泉地区内での動き

【10月12日】

8:00 東市民活動センターに避難所開設
(11日に防災メールとHPで通知)

昼までに 125 名が避難

12:30 今泉小体育館を避難所にする市教育委員会より小学校に通達あり
地区防災会2名、学校関係者2名、市職員2名で準備

13:30 今泉小学校体育館に避難所 開所
主に地区防災会・防災委員会が交代で運営

17:00 今泉小体育館に避難者1名
避難者には順次、ブルーシート・いす・テーブル・毛布・水・弁当・アルファ米などを支給

20:00 避難者 10 名に

21:00 避難者 18 名、14 世帯に
(大半が地区外からの避難者)

【10月13日】

5:30 避難者が全員退去

今泉小体育館避難所 閉所

7:00 地区防災会、防災委員会が清掃完了
施錠

予定です。区でも独自のマニュアルを作る予定です。

「大災害となれば今泉地区の避難所には地区の住民だけでなく、駅の乗降客や、ハザードマップに従って地区外から大勢の人が避難してくることが予想されます。その場合、今泉小体育館だけで受け入れが可能か、備蓄品は十分かなどの問題が明らかになりました。市の指揮系統が不明なことも大きな不安要因です」とのことです。

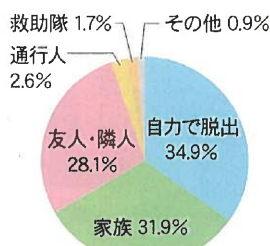
台風19号では今泉地区として初めての避難所が今泉小学校体育館に開設されました。短時間だったこともあり、混乱はありませんでした。「今回のことは、いざという時のためのシミュレーションになったと捉えています」と地区防

初めての避難所開設



いる間は、家の中の安全な場所にといた方がよいと思います」と話されました。

阪神・淡路大震災 生き埋め、閉じ込めの救助



(標本調査：(社)日本火災学会 (1996))

「大災害となれば今泉地区の避難所には地区の住民だけでなく、駅の乗降客や、ハザードマップに従って地区外から大勢の人が避難してくることが予想されます。その場合、今泉小体育館だけで受け入れが可能か、備蓄品は十分かなどの問題が明らかになりました。市の指揮系統が不明なことも大きな不安要因です」とのことです。

「大災害となれば今泉地区の避難所には地区の住民だけでなく、駅の乗降客や、ハザードマップに従って地区外から大勢の人が避難してくることが予想されます。その場合、今泉小体育館だけで受け入れが可能か、備蓄品は十分かなどの問題が明らかになりました。市の指揮系統が不明なことも大きな不安要因です」とのことです。

「大災害となれば今泉地区の避難所には地区の住民だけでなく、駅の乗降客や、ハザードマップに従って地区外から大勢の人が避難してくることが予想されます。その場合、今泉小体育館だけで受け入れが可能か、備蓄品は十分かなどの問題が明らかになりました。市の指揮系統が不明なことも大きな不安要因です」とのことです。

自助、共助がほとんど

私たちは、命を守るためにどんなことを心がけておくべきでしょうか。過去の災害では、自助または共助によって助かった人がほとんどです(左グラフ)。まずは自分と家族を救い、周りに心を配った結果、多くの人の命が救われています。

今泉地区の行事報告

11 月

3日 シルバークラブ運動会

今泉小体育館にてシルバークラブの皆さんが楽しく体を動かしました。体操や玉入れなどそれぞれの体調に合わせた競技に参加し、汗を流しました。

16日 コミセンまつり《総務委員会》

ふれあい食堂ではおでんと餃子が早々に売り切れになりました。保育園、健康づくり推進委員会のブースも好評でした。屋外では鉄板で焼いたやきそばを販売。子どもたちはくじやビンゴで盛り上がっていました。



26日 駅東公園清掃美化活動

《今泉小学校・泉が丘中学校》

小・中学生が力を合わせて公園を清掃しました。20年以上続くこの活動に対して両校が市の表彰を受けました。(左下参照)



12 月

7日 防災訓練

《防災会・防災委員会》→1ページ

24日 今泉保育園クリスマス会

子どもたちが待ちに待った『保育園にサンタさんが来る日』。素敵なプレゼントを袋一杯に入れて、サンタさんの登場です。



2 月

2日 コミセン文化祭《総務委員会》

地域の皆さんの作品展、サークルのステージ、わくわくステーション作品展、写真展、スタンプラリー抽選会もあり、約200名が足を運びました。



3日 わくわくステーション 豆まき

『賢くなるパズル』をしていた1年生にサプライズ。鬼は「痛い! 参った!」と笑顔で退散しました。



8日 バンビーニゆめ てしごと展

子どもたちの造形、描画作品、モンテッソーリのお仕事を展示し、作品を通して親子のふれあいを深めることができました。



11日 歩け歩け大会《連合自治会・社会福祉協議会・シルバークラブ・体育協会》

今泉小に集合し、約1時間のコースを、ごみを拾いながら歩きました。



表彰

*花と緑のまちづくり功労者表彰

《公園の保全美化功労者》

宿郷東自治会・駅東第3公園愛護会
今泉小学校・泉が丘中学校

*栃木県民生委員児童委員協議会

会長表彰

篠崎博子 鈴木栄子 大野礼子

*全国民生委員児童委員連合会

会長表彰

永山陽子 今井康子 野中幸子

*宇都宮東交通安全協会今泉支部表彰

《栃木県交通安全功労者》 今井榮一
《栃木県交通安全功労団体》

今泉地区婦人会今泉南支部

〃 今泉北支部

*宇都宮東警察署長・

宇都宮東交通安全協会会長表彰

《交通安全功労者》

内田コウ 青柳和男

*学校教育支援者感謝状

石塚 毅 君嶋和家

(順不同 敬称略)

審査の結果、優勝作はモン風味、黄緑色の星形グミ。レシビづくりに試行錯誤した過程や、「忘れたいことがあつて、スツキリしたときに食べるグミ」という班のテーマに合っている点などが評価されました。

優勝した班はカルビーお菓子コンテストの表彰式で、特別枠として表彰されました。



カルビーお菓子作り教室で
オリジナルのグミ作り

わくわく
ステーション